

教科名	美術	科目名	情報メディアデザイン（2年次）【2単位】	
授業形態	デザインソフトを使った作品制作及び作品鑑賞			
選んでほしい生徒	美術やデザイン、パソコンに興味があり、いろいろなデザイナーや作家の作品を鑑賞してみたいと思っている人。			
科目の目標	コンピュータなどのデジタル機器を使いながら、表現活動を通じて身近にあるデザインについての基礎的な理解を深め、創造的な表現と鑑賞の能力を高める。			
身に付けてほしい学力	1 フォトレタッチソフト(Photoshop) やドローイングソフト(Illustrator)等デザインソフトの特性を理解し、表現力を高める。 2 情報メディアデザインが芸術や社会に果たす役割について理解を深める。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 1 名刺デザイン 2 トレースデザイン 3 ファイルデザイン 4 鑑賞 【2学期】 5 Tシャツデザイン 6 鑑賞 7 ポスターデザイン 8 カレンダーデザイン 【3学期】 9 CDジャケットデザイン 10 鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> ・Photoshop を中心に使用し、メディア機器やデザインの基礎を学習し制作に生かす。 ・デザイナーや作家の作品研究、鑑賞を行う。 ・1学期の基礎を生かしたより深いデザインを追求する。 ・デザイナーや作家の作品研究、鑑賞を行う。 ・あらゆるメディア機器を利用して作品を制作する。 ・デザイナーや作家の作品研究、鑑賞を行う。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	・メディア表現の創造活動の喜びを味わい、コンピュータを使った表現に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	・感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	・創造的なコンピュータを使った表現をするために必要な技能を身に付け、表現を工夫して表している。	・コンピュータを使った表現に関する知識を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
上記の観点を踏まえ、各学期とも評価を行う。				
学習のアドバイス	1 授業作品の完成度を重視するので、休まず授業に出席して制作に専念することが大切である。 2 アイデアを豊かなオリジナリティあふれる表現を心がける。 3 メディア機器やデザインソフトの用途、技術を理解して、自己の作品制作に生かしたい。			
教材費	4,000円			
その他	美術系の進学にも役立つとともに、デザインすることや鑑賞することを学び楽しむための授業である。			